

令和6年度 議会と住民との懇談会報告書



【目次】

はじめに	P1	
議会と住民との懇談会 開催要領	P1	
議員の紹介	P2	
懇談会での意見・要望への回答	P3	～ P19
・ 総務財政常任委員会	P3	～ P9
・ 文教厚生常任委員会	P9	～ P11
・ 建設経済常任委員会	P11	～ P15
・ 基地対策特別委員会	P15	～ P17
・ 議会活性化特別委員会	P17	～ P19

嘉手納町議会

【はじめに】

皆様におかれましては、日頃からの町議会へのご理解ご協力に対し感謝申し上げます。

このたび、令和7年2月10日から25日までの日程で、6行政区において「議会と住民との懇談会」を開催しました。

今回の懇談会は約6年ぶりの開催となり、住民からは様々な意見や要望があり、活発な懇談会となりました。意見・要望に対する回答は、行政等から聞き取りとりまとめました。報告書は各区自治会へ配布し、議会のホームページにも掲載します。

嘉手納町議会議員一同

議会と住民との懇談会 開催要領

目的：

嘉手納町議会は住民に最も身近な機関として、町民サービスの向上を図ることを目的に地域住民の声に耳を傾け、まちづくりに対する意見や要望をお聞きするため懇談会を開催する。

懇談会次第：

第1部 議会活動報告会

第2部 区民との懇談会

日程：午後7時開会

東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
2月18日 (火)	2月20日 (木)	2月12日 (水)	2月25日 (火)	2月17日 (月)	2月10日 (月)

場所：各区自治会事務所

【議員の紹介】第20期（令和7年1月26日～令和11年1月25日）

 <p>石嶺 邦雄 議長 (統括のため委員会 に属していない)</p>	 <p>新垣 貴人 副議長 総務財政常任委員</p>	 <p>仲村 龍也 文教厚生常任委員 基地対策特別委員</p>	 <p>伊敷 猛 文教厚生常任委員 基地対策特別委員</p>
 <p>知花 賢幸 文教厚生常任委員 基地対策特別副委員長</p>	 <p>嵩原 妙子 文教厚生常任委員長</p>	 <p>福地 義広 総務財政常任委員 基地対策特別委員長</p>	 <p>志喜屋 孝也 建設経済常任委員 議会活性化特別副委員長</p>
 <p>宇榮原 京一 建設経済常任副委員長 基地対策特別委員 議会活性化特別委員</p>	 <p>古謝 友義 建設経済常任委員 議会活性化特別委員</p>	 <p>安森 盛雄 文教厚生常任副委員長 基地対策特別委員 議会活性化特別委員長</p>	 <p>照屋 唯和男 総務財政常任副委員長 議会活性化特別委員</p>
 <p>仲村渠 兼栄 総務財政常任委員 議会活性化特別委員</p>	 <p>當山 均 総務財政常任委員長 基地対策特別委員 議会活性化特別委員</p>	 <p>奥間 常明 建設経済常任委員</p>	 <p>田崎 博美 建設経済常任委員長</p>

懇談会での意見・要望への回答

(総務財政常任委員会) -----

総務財政常任委員会では、総務課、企画財政課、情報政策課、基地渉外課、税務課、会計課、選挙管理委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項についての調査等を行います。

●人口減少要因の一つに住む場所がない（東区）、人口ビジョン 14,000 人（令和 10 年度）達成に向けて。（西浜区／アンケート）

現在、企画財政課 定住促進係においては「定住促進事業」と、「住宅リフォーム支援事業」による既存住宅の長寿命化を集中的に取り組んでいる。

本町は住宅が少ないということで人口減少が起こっていると思われがちだが、世帯数は伸びている。これまでの大家族から核家族化となり 1 世帯あたりの人数が 4～5 名から 3 名に減っており、また単身世帯が増えていることで、人口減少が進んでいることが分析で判ってきた。

よって、一概に住宅だけを増やせば人口も増えるということではないので、今後は定住対策係としてできる範囲で住宅不足の解消、賃貸住宅をどのように増やしていくのかなど重点的に取り組んでいきたい。

【参考】

(1) 転入・転出者数の推移

	R 5 年	R 4 年	R 3 年	R 2 年	R 1 年
転入	550 人	428 人	541 人	470 人	579 人
転出	545 人	582 人	605 人	608 人	662 人

現在、町民保険課でアンケートを取っているが、仕事の関係で転入・転出される方が一番多い。本町においては産業的な、働く場の問題なども人口減少の要因の一つ。

(2) 出生・死亡者数の推移

	R 5 年	R 4 年	R 3 年	R 2 年	R 1 年
出生	99 人	114 人	114 人	132 人	121 人
死亡	181 人	168 人	135 人	144 人	146 人

また、出生者数より死亡者数、特に団塊世代の方々の死亡者数の多さが人口減少の一因となっている。

総務財政常任委員会 所管事務調査より

(問) 今後、専門的なコンサル等を入れて踏み込んで人口減少の原因等を出す予定はあるのか？

(答) 令和3・4年度に人口減少対策事業のなかで粗々だが課題はみえてきた。子育て世代の増加に向けどうすれば良いのか、また狭隘な本町のなかでどういうことを町が出来るのか考えた結果、手っ取り早くできると考えたことが町有地を使った住宅開発である。町としては中央区の生産年齢人口が著しく減っている現状を鑑み、中央区から先にてこ入れしていかねばならないと考えた。

多岐にわたるデータを分析して何が要因なのか検討していかねばならない。分析の件について、令和7年度は予算を取っていないので、職員で出来るだけの分析等を行い、課題をみつけ解決策を考える。その後、必要があればコンサルに細かい分析などやって頂きたいと考えている。

●パンダ公園の維持を求める。住宅地を建設することは疑問である。(東区)

なぜ、このような経緯に至ったかという、東区地内の防衛省買い上げ用地の利活用問題、それと東区にも新たな住宅地を建設せざるを得ないというなかで考えた結果、東区における買い上げ用地の利活用の部分で老朽化したパンダ公園を新たに国有地に移設し、空いたパンダ公園跡地を住宅地にする検討をした。今後、住宅地建設が民間主導でできないか来年、もう少し突っ込んだ形で検討していきたいと考えている。

新たな屋良東部地区公園にも防災機能を備える予定であり、今後、町民のご理解を頂きながら事業を進めていきたい。

●町公式LINEの利活用が少ない。また、学校の行事・情報等も発信できる取り組みを。(西区)

他自治体と比べて少ないという指摘について、正確な数字が出ていないのではっきりとは言えないが、全国バージョンで公表されている資料によると、福岡市は人口カバー率で100%を超えている。大都市の横浜市は18%、名古屋が4%などとなっている。本町の53%は少なくはないだろうと認識を持っている。

学校情報に関しては、学校には情報発信アプリがあり、そのアプリを活用して学校から情報を発信している状況にある。一般町民又は町外の方々に学校情報全てを発信することはセキュリティ面からも厳しいと考える。ただ、就学援助説明会や入学説明会の案内等の情報はしっかり発信している。

●町内の巡回バス運行について進捗状況は(西浜区)、車を所有していない高齢者が多いため、乗り合いバスがあると良い(西区/アンケート)、公共交通網整備について、コミュニティバスの導入を望む(西浜区/アンケート)。

令和7年度当予算に「地域公共交通計画策定基礎調査業務委託料」(11,968千円)を計上している。町として方針が決まっておらず、何をするのか、何が必要なのか、

というところが出ていない。まずは現状と問題と課題の整理を行い、これまで議会であった提案内容も選択肢の一つに含め、「これが本町の課題解決に繋がる」という方向性を見出したうえで次の計画策定に進んでいきたい。今は他市町村から情報を集めている、先日は無人の試乗会に参加した。

令和7年度は調査を実施し、その結果を踏まえ令和8年度には計画づくりに取り組んでいきたい。

まず、本町において新たな公共交通が要る根拠を示さなければならない。必要性を見出さないと次に進めない。そのなかで他市町村が実施しているコミュニティバス方式が良いのか、北谷町のデマンドタクシー方式が良いのか、又は南風原町のモビ（AIオンデマンド交通乗り合いタクシー）など、ボリューム感を精査したうえで考えていきたい。よって、今はコミュニティバスが絶対という状況ではない。

総務財政常任委員会 所管事務調査より

事業者ヒアリング調査の対象事業者として、バス・タクシー事業者、ファミリーサポートを利用して移動支援をされている方も多いため、ファミサポも当然ながら自治会、社会福祉協議会へのヒアリングのなかで買い物困難者の状況も把握したい。※委員から町内病院も対象にすべきとの強い要望あり。

●漁港入り口三叉路、新町通りから漁港へ下る交差点（港通りと交わる三叉路）の白線・センターラインが消え、対向車が車線をはみ出して向かってくることがある。早急に点検・改善を。（西浜区）

漁港付近の三叉路の白線については、12月16日に白線引き直し業務を発注済みで、3月末までの工期となっている。

新町通りから漁港へ下る交差点（港通りと交わる三叉路）については、現在、交差点へ指導線を標示するなど、どのような白線の引き方が良いのかを自治会と協議している。

●各区への1世帯あたりの補助金の増額を要望（東区）、補助金1世帯700円を1,000円程度に上げて欲しい（南区）、町からの補助金、現在の700円から増額して欲しい（西区）。

各区の決算書を確認すると、各区とも次年度への繰越金が多い状況にあり、現時点において早急に自治会補助金を増額する必要はなく、町としては「補助金を増額してどのような事業に充てるのか」を明確にする必要があると考える。

新たに実施したい事業等があれば、自治会長会などで要望して頂き、その内容等を調査検討したうえで、まずは規定第2条第1項第4号の規定を利用して事業費を増額したい。

なお、規定第2条第1項第4号において「その他町長が必要と認める額」と規定している。自治会長会で確認したところ北区自治会のみが「壮年会組織結成。自主防災組織結成」に向けた交付要望があったので、北区自治会に対しては同規定に基づき10万円交付している。

●**防音住宅へ空調機器電気料補助金を出して欲しい、光熱費への補助、基地交付金を充てられないか。(西浜区)**

令和4年度より、第二種区域（本町においては東区及び西浜区の一部が該当）に居住する世帯（※諸条件あり）のうち、国の助成を受けて防音工事を実施した住宅に居住する世帯に対し、上限額「1万円」を補助する事業を実施している。

沖縄防衛局から「調整交付金を活用するのであれば、移転措置事業の対象となっている第二種区域に居住する住民の救済措置とするべき」との条件が示されたことから、この制度は第二種区域に限定している。

第一種区域への対応について、本町はこれまで全防音住宅に対する空調施設維持管理費（電気料金）の助成を要請してきており、今後も引き続き国に要請していく。

●**町道 72 号線（旧中央公民館からあしびな広場まで）の「自転車及び歩行者専用道路」指定の変更を。町道 72 号線は「自転車及び歩行者専用道路」に指定され、朝 7:30~8:30 の時間帯は交通規制されているため、多くの車が規制を避けて町道 18 号線（中通り）を通り抜ける現状がある。登校時、町道 72 号線ではなく町道 18 号線を利用して登校する児童が多く、また町道 18 号線は道幅が狭いため登校する児童にとって大変危険である。(中央区)**

町は道路の安全かつ円滑な交通を確保するために、道路の管理や補修、道路占用の管理等を行う役割を担っており、「自転車及び歩行者専用道路」変更の権限は有していないが、町として関係者と連携を取り、所定の手続きについての協力は考えている。

具体的には、地域、周辺の方々、学校、教育委員会及び道路管理者の意見を要望書として取りまとめ、要望書を警察署長宛てに提出する。

受理後、交通規制を変更するために必要な調査等を行う。

●**町道 48 号線の交通渋滞。何年も前から町役場や警察署へ相談している。町道 48 号線と水釜大木線が交わる交差点の渋滞が朝と夕方は特に酷く、注意喚起のカラーアスファルトも無視し突っ込んでくるドライバーも多い。(西区)**

町道 48 号線と水釜大木線の交差点については、道路交通法により交差点及びその端から 5 メートル以内については駐停車の禁止場所となっている。

町としては、令和 3 年度に路面を青色にすることで交差点の強調を行い、その直前に看板を設置し、青い箇所での停車をしないよう注意喚起を行っている。

しかしながら、カラーアスファルト内に停車する車両が依然として発生しているということで、注意喚起だけでは対応が難しいと感じている。

また、朝と夕方は特に酷いということで、本件の根本的な問題として渋滞に起因していると考えている。現在、警察とも協議を行い、渋滞を緩和できるような線形や信号機の位置等を調整している。道路改良に向け検討を進めていきたい。

- カーブミラーの整備を充実して欲しい(元島スーパー裏側の三叉路の正面に設置している両面カーブミラーの片側が取り外されている。また、旧田仲菓子店があった十字路のカーブミラーが撤去されている。) (中央区)、北区コミュニティセンターに面する町道沿いに駐車場がある。対面通行となり車庫から車を出しづらくなったのでカーブミラー設置を要望 (北区)。

3件とも、当該自治会からの相談・要望等はない。まずは自治会を通じて町都市建設課に「カーブミラー設置要望書」を提出して頂きたい。現地確認のうえ設置の是非及び優先順位等を考慮しつつ、その年度における予算範囲において検討したい。

- 空き家の解体を考えているが、手元にお金が無くどうしようもない。お金が無い方が解体する方法はないか。(中央区)

町内の管理不全な状態となった老朽危険空家の解体、撤去及び処分に関して経済的な理由により解体等が困難な者に対し、支援することを目的に「老朽危険空家解体撤去等支援事業規則」を制定している。

当事業の対象者は、(1)対象者及びその者と同一世帯に属する者全員が、町税その他町が徴収する料金等を滞納していないこと。(2)対象者及びその者と同一世帯に属する者全員が、住民税が非課税であること又は生活保護法に規定する被保護者であること。

- 地震などの災害時、自宅の倒壊などで区民が避難してくるコミュニティセンターにおける窓ガラス飛散防止対策など安全対策を。(中央区)

まずは自治会長会等において各区自治会長と意見交換したうえで、現地を確認し対応を検討したい。

- 北区コミュニティセンター中庭に人工芝を張るなど改良工事できないか。(北区)

これまで、北区自治会から「中庭に人工芝設置」に関する要望を受けた経緯がない。人工芝の設置については、どのような利用を予定し、どのような理由からその必要があるのか、その頻度や利用目的以外の利用者の有無はどうかなど要望に係る状況等を伺ったうえで検討を行うべきと考えている。

- 自治会軽トラックの早期交代を。(南区)

当初、軽トラック6台を一斉に買い替えると多額な支出となり財政的に厳しいため、令和6年度は2台(2自治会)を買い替え、7年度以降は1台ずつ買い替えていく考えのもと、令和6年度は東区と西浜区の軽トラックを買い替えた。

しかし、その他自治会から「早急な買い替えに向けた強い要望」を受け協議した結果、令和7年度から1年に2台(2自治会)ずつ買い替えていく方針に改めた。入れ替える自治会は、エンジンの調子や錆の状態などを勘案しながら調整する。

- 南区コミュニティセンターの拡張を。多目的広場も駐車場としても使えるようにしてほしい。多目的広場を全天候型の人工芝にできないか。(南区)

これまで、南区自治会から「多目的広場の人工芝化」に関する要望を受けた経緯がない。まずは、自治会長とこのような要望に係る状況等を伺ったうえで検討を行うべきと考えている。

- 自治会への加入率は8割程度。減少傾向にある（東区）、自治会加入者の減少。転入手続きの際、役場窓口で自治会加入を促してほしい（西区）、地域の人々が町や自治会との連携が図れるように自治会に加入するメリットを作り、町民一体のまちづくりができるよう活性化に向けて頑張ってもらいたい（北区／アンケート）。

現在、自治会加入を促すチラシなどは役場窓口等に置いていないが、令和7年度、自治会長会においてそのようなチラシを作成するお考えがあると聞いている。チラシ等が出来上がれば、町民保険課窓口置き、転入手続きの来られた方々に配布したい。

- 自治会費がペイペイで支払えたり、ポイント付与等ができればいい。（西区）

導入する自治会において、評議員会又は定期総会等において区民の了承が得られれば、町が言及することはないと考える。

- 役場職員OBの活用。現職員への指導・助言等ができる会の開催を検討してみたい。（西区）

本町は「役場職員OB会」などは組織化していない。現在も職員個々がOBを訪ねて事業の経緯等を確認することもあると聞いている。必要性など役場内で意見交換してみたい。

- 災害時の対応、町民全体で防災訓練、避難訓練の実施を。（南区）

現在は県主催の「沖縄県広域地震・津波避難訓練」にあわせて実施しているが、県主催の本避難訓練は毎年11月5日（当日が土・日曜日なら日をずらして平日開催）に開催されていることから、町民全体での避難訓練は厳しい状況にある。よって、自主防災組織及び自治会単位で防災に関する学習会等の開催に向け、自治会長と調整中である。

- 国道58号の横断歩道（ほっともつと弁当近く）は高齢者が渡るには長い。途中に休憩スペースの設置を。（中央区）

町議会所管委員会（総務財政常任委員会）において、今後、予定している嘉手納警察署との意見交換において確認する。

- 防衛買い上げ用地の制度の範囲内での活用が図れないか。本町の人口減少と若者の定住対策を望む。（東区／アンケート）

現制度においては、嘉手納町に特化した当該地の活用・運用は難しいものと考えている。

●黒と黄色の虎柄の電柱に巻き付けてある物が色あせている。全区域で確認と改善をしてほしい。(中央区)

電柱に巻き付けられた虎柄の物は、沖縄電力や各通信会社等の電柱所有者が衝突防止・交通安全のため、視認性を高めるよう設置したと思われる。

(文教厚生常任委員会) -----

文教厚生常任委員会では、町民保険課、福祉課、子ども家庭課及び教育委員会に関する事項についての調査を行います。教育、福祉、健康増進等に関する事項を担当しています。

●老人がワイワイできる集い場所を。(東区)

一般介護予防教室で高齢者の方々が運動等と介して楽しまれている。ミニデイサービスも各コミュニティーセンターで月2回ある。それ以外各コミュニティーセンターで自主的にサークル活動をやっている。

●町民の家をリニューアルしてほしい。(東区)

令和6年度から基本構想の業務発注をし、建て替えの方向で進めている段階である。工事目標としては2029年に供用開始したい。

●子どもたちの下校時間にパトロールを強化してほしい。不審者情報が入った時には不安。(中央区)

不審者が発生した場合、教育委員会に要望が上がったら各学校に情報提供している。同時に青少年センターにもパトロールを依頼している。地域の見守り活動として自治会も行っている。

●高齢者の見守り、訪問医が訪問診療する仕組みを嘉手納町でもできないか。(中央区)

嘉手納町内の医療機関からの訪問医はないが、訪問診療をしている医療機関はあるので主治医等の意見書があれば必要な方には診療は可能だが、基本的に外来通院等ができない方やがん末期治療などと対象が決められている。

訪問診療が必要な方は主治医と相談していただきたい。また65歳上の方は役場の地域包括支援センターに相談していただきたい。

●高齢者タクシーチケットを使いやすいように。(北区)

タクシーチケット助成については年々増加している。基本的に対象者は非課税世帯。高齢者の6割ほどが非課税世帯になっている。非課税世帯に対しての福祉事業サービスであることが大前提。

●車いす利用者の介護タクシー助成を。(北区)

高齢者外出支援事業で介護タクシー助成を実施している。

(65歳以上の寝たきり度又は認知症度がある非課税世帯に属する方で、一般の交通機関を利用することが困難な在宅の方に対し、自宅から医療機関、公共機関等への送迎を行う。送迎費用の一割は個人負担。)

●先生方の負担が多すぎる。幼稚園、小学区の先生方を増やすことはできないか。先生方の働き方改革を要望。(北区)

町単独で教職員を雇っていくという制度はない。教職員は都道府県教職員制度という沖縄県で教職員を雇って各市町村へ振り分けていく。本町が単独で教職員を雇用するのは、子どもたちの学習サポートのため教職員免許を有している方々を会計年度任用職員として配置しているのが現状。

●介護予防教室、筋力向上トレーニング(ふ一体操)。4月に申込、6月に始まって1月修了。週2回あったが、この事業が令和6年で終了となった。復活させ続けてほしい。(南区)

令和7年度から町民主体の活動に移行していただくが、新たな筋力向上トレーニングも計画している。

●保育所に入れない「待機児童問題」、一時保育を利用したいが予約が取れない状況を改善してほしい。(南区)

待機児童は令和7年2月末で6名だが、定員数に対して令和6年度4月約半数の空きがある状態。年度途中の待機児童に対して検討している。さんさん保育所において実施している一時保育だが、利用人数が多く、電子申請も始めたが予約が取りにくい状況である。改善に向けて検討中。

●タクシーチケット、乗り合いタクシーが出せないか。(南区)

タクシーチケットを持っている方が誰かと一緒に行くことはできるので利用してほしい。乗り合いタクシー、コミュニティーバスについては令和7年度に検討をする予定。

●両小学校の児童減少。小学校を統合し中学校、高校と一貫校への移行。専門学校などの誘致。(西区)

小学校区として嘉手納町は2地区を設定しており、その地区の児童数、子どもの人口から割り出し、使う備品等についても整備している。屋良小学校は2学級が各学年あり、嘉手納小学校は各学年4学級までの教室しかなく屋良小学校を統合すると5学級となるため、受け入れる環境としては厳しい状況。専門学校の誘致については、教育委員会の所管ではないが、担当部局との協議が必要。

●**伝統芸能文化の継承。(西区)**

屋良小学校地区にこれまで芸能教室がなかったが令和7年度から東区コミュニティーセンターで週2回芸能教室をする。嘉手納児童館で行っている芸能教室は三線、琴、太鼓、琉舞、古武道。令和7年度からは琉球横笛もやる。今年度は組踊ワークショップを開催した。次年度も検討する。芸能文化継承のために、町指定文化財の演者募集の周知等要望があれば協力していく。

●**敬老祝い金の増額について。(西区)**

敬老祝い金については廃止の方向の市町村も増えており、実施していない市町村もある。老人福祉費に占める敬老祝い金の割合は大きいので増額は考えていない。

●**図書館の業務が多すぎる。職員を増やしてほしい。(西浜区)**

図書館の司書は現在3名配置している。皆で協力しており、業務に関して上手く進んでいる。

●**もっと福祉や保育の關係に力を入れてほしい。(西浜区)**

制度的には福祉は非常に充実している。町単独事業もあり充実が図られていると考える。物価上昇等もあり予算的には右肩上がりで増額傾向にある。

(建設経済常任委員会) -----

建設経済常任委員会では、都市建設課、産業環境課、上下水道課に関する事項についての調査を行います。道路、公園、住宅整備、上下水道事業等に関する事項や、農林水産業、観光、産業、労働に関する事項についての調査を担当しています。

●**葬斎場の手すりの改善。夏の暑さ対策及び雨対策。(東区)**

手すりについては、位置の改善を検討中。暑さ対策として待合列上部にミスト噴霧器を検討したが、葬斎場の使用頻度が下がっており、カビ対策が必要との意見から対策を検討中。

●**野球場の駐車場問題と周辺の道路の拡張が必要ではないか(葬斎場への道路)。(東区)**

駐車場については、野球場(163台)、陸上競技場(91台)、スポーツドーム駐車場(143台)、合計397台が整備されており、施設整備計画において駐車台数については、現状の駐車台数を維持する。また、イベント開催時には、公共交通機関もしくは、道の駅の駐車場の利用や、役場周辺の駐車場を活用して頂く事により、中心市街地へ人を呼び込むことも考えられ、相乗効果が出ることも期待している。駐車場を多く整備する事により車両が集中し、渋滞が発生することも考えている。

道路については計画していないが、今後の状況を注視しながら周辺インフラ状況の改善を検討して行きたいと考えている。

●**屋良東部公園計画。道の駅と連携した公園にしてほしい。(東区)**

ローソン嘉手納屋良店裏の防衛買上げ用地に新たな公園を整備する計画を進めている。

●**中央区密集地域の区画整備を考えるとはないのか。中央区内に家を建てられるように地域整備を行ってほしい。(中央区)**

現在字嘉手納2番地地区の密集の解消について事業を進めており、その後中央区全体の密集対策について検討して行きたいと考えている。

●**兼久海浜公園グラウンドの早急な整備を。まつりの際はひどかった。(中央区)**

野國總管まつりの会場である兼久海浜公園総合運動場は、芝や土の排水が機能していない状況であった。令和7年度において、土、芝を総入れ替えし、排水についても改良工事を行う。令和7年9月完了予定。

●**二世帯住宅推進のための環境づくり。駐車場の確保のため東駐車場の改修(高層階の駐車場)車庫証明を取れるように。県道への歩道(トンネル)。環境を整えば人口は増えるのではないかと。人口減少対策。(中央区)**

東駐車場の改修については、現在、防衛局と調整を行っているが、町が整備する駐車場は、あくまでも公共駐車場である。従って、車庫証明が取れるような駐車場の整備については、町の事業としては困難であると考えている。

県道への歩道トンネルについては、費用対効果や維持管理の観点から困難であると考えている。

●**擁壁が倒れそうなので対策を考えてほしい(山内アパート。旧中央公民館の坂を上がって左側、崖地付近)。(中央区)**

個人所有の建物や塀などについて、町で補強などを行うのは困難だが、条件を整えば必要に応じて町営住宅への入居などの対応は可能。

●**地域で暮らしたい高齢者、一人暮らしの高齢者のために公営住宅を造ってほしい。(中央区)**

「嘉手納町公営住宅等長寿命化計画」に即し、令和7年度を目標年次として町内の人口及び世帯数から公営借家世帯を推計し、更に、現在の公営住宅の空き家発生率等から「公営住宅入居者世帯」の推計を算出、公営住宅需要戸数の検討を行い、将来のストック(建設戸数)の推計を行う。水釜第二町営住宅建替基本計画における建て替え戸数の設定にあたり、公営住宅需要戸数の検討を行い、今回は緊急性を考慮し公営住宅原則階級(より必要性の高い階級※階級は収入の状況)を対象として推計を行い、26戸の増となった。

現在の計画が、令和7年度を目標年次としており、新たな公営住宅の建設計画はないが、今後、「水釜高層住宅」が更新時期を向かえるため、その計画の中で、議論していくものと考えている。

●**比謝川沿いの読谷側の整備。川沿いを読谷村から嘉手納町が買い取って整備しては。(中央区)**

継続調査を行う。

●**旧中央公民館から国道58号に左折する際、植栽が邪魔で走行に支障がある。(中央区)**

確認済み。

●**比謝川自然体験センター横の東屋付近にテナント店舗の設置と誘致を。(北区)**

同施設の東屋については、遊歩道の歩行者の休憩場所となっていることから、指定管理者とも協議を行いながらテナントの誘致については必要性を判断したい。

●**マルチメディアセンターパソコン室の椅子が壊れている。椅子を替えていただきたい。(北区)**

現場確認したところ、高さ調整のできない椅子がいくつかあったため、指定管理者と協議しながら取り替えについて検討する。

●**新町通りを歩行者天国にして。イベントがある際、雨天時以外は小中学校のグラウンドを駐車場として開放してほしい。庁舎前駐車場や新町駐車場が満車による駐車場問題をどうにかしてほしい。(北区)**

各小中学校の校長へ相談の上、利用許可を得ることになっている。役場前駐車場も各所管課へ相談の上、許可を得ることになっているため、イベント主催者側で調整を行って頂いている。立体駐車場の建設については、庁舎内の駐車場運営会のなかで検討することになっている。

●**スーパーや衣料品店の誘致を。(南区)**

●**町の活性化のため、県道沿いの活用。バイパスの件も議会全体で考えてほしい。(南区)**

継続調査を行う。

●**カデナマリーナに野國總管宮を移転して、レストランやお土産店などもつくり、観光開発を。(南区)**

カデナマリーナ周辺については米軍用地となっているとともに、野国貝塚群という県指定の史跡にもなっている。そのため野國總管宮の移転や観光開発については現在のところ厳しいものと考えている。

●有害ごみの収集を週1回から月1回へ、ペットボトルやビンは毎週回収してほしい。(南区)

一般廃棄物減量等推進審議会の場合において調査研究をしていく。

●町花ハイビスカスを広める会の活動、会員に現在は各自治会長の皆さんも入っている。会員を増やし広めたい。力を貸してほしい。(西区)

ハイビスカスを広める会との連携や活動を支援し普及に努めていきたい。

●物価高に対し、コロナ禍の際に配布していた商品券を同様に出してほしい。(西区)

現時点においては、実施を考えていないが、今後の社会情勢を注視していく。

●商品券販売を年2回から3回へ。1人5万円購入の引き上げを。(西区)

1人当たりの購入金額については、可能な限り町民にいきわたるようにするため制限しているので、今後の購入状況を分析しながら検討していきたい。

●ケンタッキー前の南向けバス停留所に屋根を設置してほしい。(西浜区)

兼久地区において、国道58号の基地側に設置されている那覇方面へ向かう兼久海浜公園前バス停に屋根が設置されていない状況である。

嘉手納町内バス停への屋根の設置に関しては、バス停を管理している沖縄県バス協会及び、道路管理者である南部国道事務所に問い合わせを行ったところ、予算の確保を行う必要がある事や、屋根を設置するために必要な歩道の幅員確保が厳しい場所であるとの説明があったが、町として設置を検討してほしいと話しているので、要望書を提出し、現況にあった屋根の設置を行う方法がないかを含め、調整を行っていきたくと考えている。

●町内の本屋→ドラッグストアなど衣料品店の撤退。店舗の誘致を。(西浜区)

継続調査を行う。

●水釜サンエー前付近にもう一つの横断歩道の設置、もしくはガードレールの設置ができないか。(西浜区)

横断歩道の設置間隔はおおむね100m以上と警察庁の通達があるため、当該箇所に横断歩道を設置することは困難であると考えます。ガードレールの設置等について、設置してほしい方、設置してほしくない方がいると思うので、周辺住民などからの要望があれば検討したい。

●台風で破損し、新しく整備した海浜公園海岸の堤防沿い手すりすでに錆びている。台風対策はどうなっているか。(西浜区)

管理している中部土木事務所へ連絡したところ、現場の状況を確認し必要であれば修繕を行う。今後の台風対策については、パトロールなどを実施し、地域の情報提供をもとに対策が必要な箇所があれば速やかに対策を行っていくとの回答を頂

いている。

●**新兼久体育館に、健康器具を置いてほしい。グラウンドの周りも歩きやすいようにゴムを張ってほしい。(西浜区)**

現在はスポーツドーム、健康増進センターに健康器具を設置しているが、兼久体育館建て替えに伴いトレーニング室が設けられることから、健康器具を購入し、設置する予定になっている。

グラウンド周辺は、ウォーキングコースを整備することになっている。

(基地対策特別委員会) -----

基地対策特別委員会では、基地に関する各種問題に関する調査を行います。

●**基地に起因する様々な問題について、常態化したパラシュート降下訓練。米軍関係による事件事故。騒音の激化。PFOSの問題、難聴や低体重児出生など。基地問題に対し、議員の皆さんも我々(嘉手納爆音原告団)と一緒に、事件・事故が起きる前に町民大会の開催など、動き出してほしい。(東区)**

●**町民大会を開催してほしい。(東区)**

1. 嘉手納町議会第24回定例会(令和5年6月)で当山町長は「防錆整備格納庫の問題については、・・・当該施設の安全性を政府が確認したということであり・・・このように政府が安全であると確認した当該施設の建設計画に対し、行政の立場で抗議や計画の見直し等を求める大会を持つことは考えておりません。」と答弁している。
2. 議会は、防錆整備格納庫建設計画反対やパラシュート降下訓練、騒音激化等に対して抗議決議等を決議している。詳細はこれまで議会が可決した意見書・抗議決議(2021年～24年)のとおり。なお、議会において町民大会の開催については議論していない。

●**嘉手納基地の形態が変わってきている。多くの外来機の飛来は異常である。外来機が飛来すると分かった時点で、中止要求をしてほしい。要請行動を行う際は、第18航空団司令官へ会い、日米両政府に訴えてほしい。(東区)**

第18航空団への抗議要請行動について。

- (1) 三連協要請行動については、基本的に任務支援群司令官(同副司令官)が対応している。他に第18航空団司令官との面談の機会もある。
- (2) 議会の抗議要請行動については渉外部部長が対応している。
- (3) 令和6年11月1日には、平田沖縄市副市長、当山嘉手納町長、渡久地北谷町長に対して第18航空団ニコラス・エバンス司令官から騒音軽減対策について説明があった。

●いま、嘉手納の状況は大変だ。基地問題への対応が遅い。外来機の横暴勝手は絶対許すな。町民大会を議会が先頭になって開催せよ。(東区／アンケート)

先の回答と同様。町民大会の開催については議会では議論していない。

●早朝、夜間の航空機の騒音、悪臭対策をしていただきたい。(中央区)

當山町長は令和7年度施政方針で、「戦後80年を迎えた今日も本町を取り巻く基地問題はいまだ厳しい状況が続いている。基地から派生する事故やトラブル等は町民の安全な生活を脅かすものであり決して容認できない。町独自又は三連協として航空機騒音規制措置の遵守等基地被害の軽減を強く要請してきたところであり、今後も要請を続けていく。」と述べている。

●基地からのライトがまぶしい。どうにかしてほしい。(中央区)

令和7年3月議会における基地渉外課長は「沖縄防衛局に確認したところ、(米軍において)照明の使用等について県内外の専門家にも照会し、対策について協議している。」と答弁している(なお3月21日現在夜間の基地内照明につき北向けライトの一部が消灯しているのを確認している)。

●嘉手納基地は、常駐機だけではなく、外来機も来てうるさい。騒音による苦情110番を大いに利用してほしい。(西区)

町において多数の町民が利用するように、町広報やLINEにおいても周知を図っている。

●台湾有事の際、嘉手納基地があるため攻撃の可能性がある。町民を守るためにシェルターの検討ができないか。(西区)

町において町民保護計画を策定中。シェルターについては公共施設の地下に作ることは施設の設置条件などにより困難である。

●台湾有事ということで、軍事的緊張が高まっているが、八重山、宮古、与那国の人々が九州に疎開するという案が現実化している。私たちの嘉手納町には米軍嘉手納基地があり、台湾有事の際は攻撃の可能性があります。週刊誌によると、嘉手納基地が攻撃されると22万人の死者が出るという記事がありました。町民の安全を確保せよ。(西区／アンケート)

町において町民保護計画を策定中。

●防錆整備格納庫建設は住民生活に悪影響を及ぼさないか。(西浜区)

1. 令和7年度(當山町長)施政方針：防錆整備格納庫建設計画については、国が施設の必要性や安全性等を確認し、日米協議の結果として同施設を「パパープ内に建設せざるを得ない」とする結論に至っており・・・同施設の安全確保対策については、万が一にも事故等が発生することがないように、国及び米軍において、

日米で確認された諸事項を遵守するなど万全な措置を確実かつ継続的に講じるよう強く要請してきた・・・引き続き安全対策の徹底を求めてまいります。

2. 議会対応

2022年8月31日パパーループ地区への防錆整備格納庫移設を前提とした文化財調査を即時中止し、移設計画の撤回を求める意見書・決議。2022年7月19日：パパーループ地区内への防錆整備格納庫移設計画の即時撤回を求める意見書・決議。

●パラシュート降下訓練の禁止を。例外として嘉手納基地を使用している。例外とは何か。嘉手納基地を使用することが記されているのか。(西浜区)

令和6年1月19日木原防衛大臣閣議後記者会見：パラシュート降下訓練・・・は、SACO最終報告やこれまでの日米間の共通認識から、基本的には、伊江島の補助飛行場を使用することとされ・・・嘉手納飛行場はあくまでも例外的な場合に限ってのみ使用されるものと・・・認識しており・・・今回行われる訓練については、伊江島補助飛行場の滑走路が使用できない状況が継続し・・・、定期的に行われるというものではなくて、小規模で、在日米軍の即応性を維持向上させるための緊要なものであります。そのために、今回の訓練は、例外的な場合というのに該当するというふうに私どもは認識をしております。

●PFOSについて。普天間飛行場周辺が問題になっているが、嘉手納基地周辺は大丈夫なのか。人体への影響は。(西浜区)

環境省発行のPFOS、PFOAに関するQ&A集(2024年8月時点)：PFOS、PFOAは、動物実験では、肝臓の機能や仔動物の体重減少等に影響を及ぼすことが指摘されている。また、人においてはコレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されている。しかし、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのかについては十分な知見はない。現在も国際的に様々な知見に基づく基準値等の検討が進められている。

●米軍の大音量定時的な放送についての意義は何か。米軍からの説明はあるのか。どう考えても町民に利はないと思う。何もないければ、その意義の説明をぜひ求めて頂きたい。(西浜区／アンケート)

始業のラップと思われるものや日米の国歌が流れているものは把握しているが、これらについて米軍から特に説明等は受けていない。

(議会活性化特別委員会) -----

議会活性化特別委員会は、議会を活性化するため、より多角的な視点での調査のために設置した特別委員会です。

●予算議会前の開催でよかった。(東区／アンケート)

- 全議員の顔を始めて見る事ができたのはよかった。寒すぎるので、夏、春の時期がよいのではないか。常に議会は行政と一致協力して町発展のために頑張ってもらいたい。国の方針により現在の民生委員の定年制があると聞いているが、ただでさえなり手がいない状況にある中で議会として考えているか。(東区／アンケート)

民生委員は地域社会からの信頼を得て活発な行動力と柔軟な指導力を有する適任者の確保が望まれているため、新任は75歳未満という年齢基準があり、再任については地域の実情等による場合に、80歳未満でも可(県基準)という状況がある。議会として町の状況を注視していきたい。

- 本会議や委員会などへの議員の議会出席状況がわかるようにしてほしい(東区／アンケート)

調査研究していく。

- 議員は、福祉、防犯、自治会活動に積極的に参加しているか。(中央区)

各議員がいろんな分野で各議員が参加してる。

- 議会での質問事項で現在時点、どこまで進んでいるのか。評価表があれば、町民が分かるようにしてほしい。(中央区)

議会だよりで周知している。

- 議員の皆さんも学校でのボランティア(読み聞かせ)に参加してほしい。児童館では少ない職員数で大勢の子ども達を見ることもある。議員さんも現状を見ていただきたい。(北区)

ボランティアの呼びかけを行う。

- 午後6時より開催してほしい。(北区／アンケート)

検討する。

- 子育て世代は、時間的に参加が難しいためWebなどでご意見を投稿できるようにお願いしたい。(南区／アンケート)

検討する。

- 議会でも政務活動報告、視察研修報告など報告会をしてほしい。(西区)

- 時間帯が遅い。行動できるよう願いたい。時間帯は5時からが良い。明るい方が良い。秋頃に。議会議員と区民ともっと接すること。(西区／アンケート)

- 今回のような懇談会を可能な限り実施して欲しい。よかった。(西区／アンケート)

- 先進地視察の報告会はできないか。(西区／アンケート)

調査研究していく。

●区民との懇談会の機会、継続してほしい。(西区)

住民と各種団体を対象に隔年で懇談会を開催している。

●議員定数の削減を。嘉手納町は人口が13,000人。議員は、人口1,000人に対して1名が良いと思う。(西浜区)

調査研究していく。

●住民懇談会後の報告をする機会を設けてほしい。(西浜区)

各自治会に報告書を提出している。

●今回の町議選の投票率が低いと感じた。スーパー等で投票ができるように。(西浜区)

投票管理を町の機関係システムを使用しているためセキュリティ対策上、庁舎外への持ち出しができない。選挙人名簿自体の管理に課題がある。人員確保や安全管理が難しい等の理由により増設は考えていない。

●嘉手納町は一番住みよい町だと思う。議員は、経済的にも時間的にも余力があって最高のボランティア活動ができると思う。地域へ目を向けて活動して欲しい。ボランティアへの参加もお願いしたい。(西浜区)

各議員がいろんな分野で参加している。

●今日の区民の意見を持ち帰り、結果を紙面でなく今回のように対面で報告会をしてほしい。(西浜区／アンケート)

とりまとめた報告書を自治会に提出する。

●議員の皆さんとディスカッションができればいいかと考えている。(西浜区／アンケート)

●懇談会と銘打っているのに提案等については持ち帰りでは内容が不明である。(西浜区／アンケート)

●次回は、回答も考えるようにしてほしい。(西浜区／アンケート)

議会には執行権が付与されていないため、その場では即答はできない。持ち帰って関係部署から聞き取り、回答をとりまとめて報告する。

●事前に書面で意見を集めてもいいと思う。匿名化だと助かります。聞き取りにくい人がいるので、意見の内容を司会の方は復唱して欲しかった。「持ち帰ります」とは仰っていたが、正しく伝わっているのか分からなかった。

場所の話(道路・横断歩道など)のイメージをしやすくするために、プロジェクターを使ってGoogleMapを映して示すなどすると分かりやすいと思う。いつもお疲れ様です。この町のためによりしくお願いします。(西浜区／アンケート)

懇談会の持ち方について調査研究していく。